



# わだしいすき

第41号 平成25年1月24日発行

発行者：NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先：住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

## グラウンドゴルフ大会、行われる

和田地域づくり協議会『WAO!』の生きがい部会主催によるグラウンドゴルフ大会が、12月9日（日）に行われました。参加者は和田地区グラウンド連盟のご協力により、52名と初めての大会にしては多くの方々に参加してくださりうれしく思いました。

成績は下の表のようになりましたが、初心者が思いもよらず上位にならんでいます。これは上級者の皆さんにはハンデがあり、初心者にはなかった事が大きいと思われます。

組み合わせはルール等のこともあるので、連盟の方々と初心者、住んでいる地区を考慮するなど、懇親が深められるようにしました。その上グラウンドゴルフ競技自体のおもしろさもあり、どの組も笑い声が絶えず懇親を深めることができました。

しかし慣れないこともあり、集計や順位付けに時間がかかったことなど反省点が多々ありました。また冬らしくスッキリした晴天でしたが、あいにくの強風で、風によってボールが動いてしまうほどでした。参加者の皆さんは防寒対策をしっかりとっていましたが、それでも寒さは身にしみました。時期も考える必要があるとの意見が寄せられました。

これらの反省点を少しでも改善し、よりよい大会にしていきたいと思ひます。



冬らしい天候でした

順位	氏名	ホールインワン者
1	佐粧 良二	渡邊久子（2）、佐粧良二（2）、
2	中山 泰広	中山泰広、間宮善一、若月清和、
3	水島 純雄	中村三郎、唐尼敏夫、遠藤清枝（2）、
4	渡邊 久子	若月八重子、石井進、吉田實（2）、
5	長谷川 清	武山洋（2）、武山と志子（2）、 鈴木正、武山澄子、白川善松、

※敬称は略させていただきます

※（2）は2回達成



防寒対策をばっちりしましたが？

## 花壇の整理に取り組む

にぎわい部会員を中心に、10月末にコミセン前の花壇やプランターに植えた、パンジーにキンセンカ、ノースポールに菜花が順調に育っています。そのパンジーの花がら詰みや草取り、菜花の間引きや追肥を、12月18日と1月15日の2回にわたり行いました。パンジーなどは植えてから2ヶ月以上たつので、以前より大きくなり花もだいぶ咲いています。菜花は早咲きと遅咲きの種を蒔いたのがたくさん芽吹き、だいぶ混み合っていました。そこで今回の作業となりました。

パンジーなどは咲き始め、赤や白、黄や青など多くの色を見せてくれています。この後も皆さんで力を併せ、さすが和田の道の駅といわれるように、色とりどりの花を咲かせていく予定です。



花壇での作業の様子

# 和田地域に関する防災講座



訓練で拓心高へ避難する和田中生

東日本大震災からまもなく2年を迎えますが、東北地方を中心に、未だその被害から立ち直ることができていません。それほど巨大な地震だったのですが、東海地震や東南海地震などの巨大地震が、この後に予想されています。

私たちが住む和田地域も、これらの大地震から逃れる訳にいきません。そこで和田地域づくり協議会の安心安全部会では、『地域防災を考える会—和田の地震津波を知り、避難経路を考える—』（仮）の講座を次のように計画しました。この会により和田地域の被害が少しでも小さくなることを願います。

## 1. 日時—平成25年2月23日（土） 受付9：30～

### 第1部 講演会 10：00～

第1部は元禄大地震や関東大震災に関する、和田地域の被害状況を中心とした講演会で、講師は前南房総市教育長・青木嘉男先生です。

### 第2部 ワークショップ 11：00～

第2部はワークショップ（課題解決のための話し合い）で、震度6強クラスの地震が発生し津波警報が発令されたとの想定の下、国道や家屋等の被害を確認しながら、私たちはどのように行動したらよいか話し合っていきます。いわゆる地図上での訓練です。和田町の海岸線沿いを4つのグループに分け、進めたいと思います。

## 2. 会場—和田コミュニティセンター 3階市民ホール

大災害では日頃の心構えが大切になります。今回の考える会をそのためのよい機会と捉え、多くの方々が参加してくれることを期待します。参加費は無料ですが班を作る関係で、事前の申し込みをお願いします。申し込み先は、和田地域づくり協議会 TEL47-3427です。

# 和田のボランティア団体

和田地区でボランティア活動に取り組んでいる方々を紹介しています。今号は次の団体です。

## 北三原植栽ボランティア

この団体は、旧和田町の小川区・下区・中区在住の花好きの皆さん20人が集まって植栽活動している団体です。主な活動場所は、北三原地区を走る県道南三原停車場丸線沿いとなっています。県道沿いの真心花壇や歩道にあるプランター、旧北三原幼稚園付近の花壇の植栽が中心です。ここに年2回、春用と夏秋用の花を植えています。

私たちが取材したのは12月10日で、真心花壇の植栽の日でした。この日は晴天でしたが、寒風が吹きすさぶ中を春用の花（ビオラ）、800本を植えていました。今回参加した会員の皆さんが、土を耕すことから始め約2時間作業に取り組んでいましたが、この間笑い声が絶えませんでした。



会員に聞くと「花を植えることも楽しいが、このように一緒に作業する仲間と話すことも楽しみの1つ」と話していました。話す中味は、料理や子どもの話などたわいもないことが多いとのことですが、コミュニティの場となっているようです。



真心花壇の植栽です

今困っていることの1つに、活動費が不足していることがあるそうです。そのため、花の苗や宿根草、花木を寄付していただくと大変に助かると話していました。ご寄付いただけるなら、取りに伺うそうです。また、一緒に気持ちよい汗を流す方も募集しているとのこと。